

# 学習指導案 (想定される領域・教科:自立活動、生活単元学習)

## 1 題材名「まちがえずに服を着よう」

## 2 本時のねらい

- ・前後を間違えず、上手に服を着る方法を知る。
- ・正しく服を身に付けることの大切さを考える。

## 3 番組の活用について

- ・上手に服を着るための手立てとして生活の中に役立てる。
- ・着替えのために必要な動作をゲームの中で行い、バランス感覚を高める。

## 4 本時の流れ

	主な学習活動と内容 (45分)	指導上の留意点
	① 本時の学習内容を確認 <div style="border: 2px solid red; padding: 2px; display: inline-block; color: red; font-weight: bold;">まちがえずに服を着よう</div> ② ストレッチマン・ゴールドの視聴 ○番組途中まで(～7'42「感覚運動遊びの前まで」)視聴する。	・児童が、学習の見通しをもてるように、本時の学習内容を視覚的に提示する。 ・明るさや画面の照り返しなど、視聴環境に注意する。
	③ 動画の内容を確認する ○前後を間違えず、上手に服を着る方法を確認する。 ○体側のストレッチをする場面では、ストレッチマン・ゴールドと一緒にストレッチをする。 ※状況に応じて、動画を途中で一旦止めて、ストレッチを更に入念に行ってもよい。 ○上手に着替えることの大切さついて話し合う。 (例) 間違えずに着替えることはどうして大切か手際よく着替えると、どんな良いことがあるか	・着替えの順序やポイントを絵カードなどで視覚的に提示する。 ・映像を見て行うことが難しい児童には、動作補助の支援を行う。 ・間違えずに着替えることは、身だしなみとして大切なこと、手際よく着替えることが集団生活のなかで大切という視点をもてるように支援する。
	④ 動画の続きを最後まで視聴する	
	⑤ 簡単なあそびをする(1つだけでも両方でも可) ○片足で立つ ○袋の中に入ってジャンプ バランス感覚を養うゲームの中で、手元を見ることへの意識や、順序を確認することにも注目させる。	・片足でバランスをとることが難しい児童には、側面から支える等の個に応じた支援を行う。
	⑥ 本時の振り返りをする ○着替えの仕方について、本時の活動を振り返る。 ○学習したことを、生活の中で生かすことを考える。	・最後に学校生活の中での着替えの場面を確認し、日常化へとつなげていく。

【他の教科との関連】 生活科 2段階 ア 基本的生活習慣

(イ) 身近な生活に必要な身近処理に関する基礎的な知識や技能を身に付けること。

## 5 評価

- ・前後を間違えず上手に服を着る方法を知り、正しく服を身に付けることの大切さを考えることができたか。  
(知識・技能)、(思考・判断・表現)

